

コロナウィルス感染拡大に伴う「新ガイドライン」策定についてのお知らせ

「新ガイドライン」は、コロナウィルス感染拡大を受けて、JSA が見直しを行った「改訂版」です。

現在、実施されている各種感染対策をスポーツ団体や施設から収集、分析して JSA 独自の「新ガイドライン」を策定しました。

これまでの、公認大会の開催を前提とした主催者とコート運営施設に対してお示しした「ガイドライン」を見直し、公認大会のみならず、普段の練習や（スカッシュ教室を含む）、コートを使用した各種イベント、非公認大会を行う際に活用して頂ければ幸いです。

「新ガイドライン」の活用期間は 10 月末までを目安としますが、感染状況を踏まえ適宜見直しをする予定です。

コート利用について

- 1 コートに入るプレイヤーの数はオールコートラリーをする場合は原則 3 名までとし、それ以外の 3/4 ラリーなどをする場合は原則 4 名までを推奨します。
- 2 施設での滞在時間は原則として 120 分以内を推奨します。
- 3 更衣室は密にならないよう同時に使用する人数の制限や入れ替え制を導入し、できるだけマスクの着用をお願いします。
- 4 入退館時の検温チェックを必ず行い 37.0 度以上の場合入館しない運用を心掛けてください。

- 5 アルコール消毒を準備し入館時には必ずご使用ください。施設運営者は、コートサイドにおいても消毒液とペーパータオル等をご用意ください。
- 6 施設運営者は「対策チェックシート」（フォームは任意）を使い、日々の対策実施状況を確認して頂くとともに、感染状況に合わせて2週間に1回程度、対策を見直すように努めてください。
- 7 施設や会場内ではマスクを必ず着用するようにして下さい。コート内での着用は、施設もしくは指導者の指示に従ってください。コートから出たらすぐにマスクを着用して、対人2mの距離確保に努めてください。
- 8 飲食については、会話による感染防止の観点から原則として施設内では行わないようにして下さい。特に、飲食の際の「密」を回避するために、対人2mの間隔を維持するようにして下さい。
- 9 レンタルの道具については使用前・使用後の消毒は貸主側で必ず行ってください。
- 10 プレー前後の握手や無用の接触は避けてください。
- 11 床とコート入り口ドアノブはコート利用ごとに使った人が清掃しましょう。施設運営者は、清掃に必要な道具(モップ、消毒液、ペーパータオル等)をコートサイドにご用意ください。
- 12 ボールは使用毎にアルコール消毒をして、ペーパータオルなどで拭いて使用して下さい。
- 13 コート利用者の汗が床、椅子、壁に付かないようにタオルなどを使ってください。汗がついた場合は拭き取ることを心掛けて下さい。

- 14 換気については、コートを構成する壁の少なくとも1面の面積の半分以上は開かれています。且つ、コートから5m以内に存在する窓（50cm四方以上のもの）が開放されていて、外気との換気が常に行われるように心掛けてください。
- 壁の開放や窓が無いコートについては利用前の10分間はコートの入口ドアを開け十分に換気してからコートに入るようにしましょう。

レッスン・ヒッティングパートナー等について

- 1 コート内に同時に入る定員はコーチを含めて原則として4名までを推奨します。オールコートラリーを含む場合はコーチを含め3名までを推奨します。
- 2 コート内に2名しか入らないプライベートレッスンなどマンツーマンレッスンについて制限は設けませんが指導者の指示に従ってください。
- 3 レッスン中でも原則としてマスクの着用を推奨しますが、健康面を配慮して、施設及び指導者の判断と指示に従ってください。
- 4 レッスン時にカラーコーンなど備品をコート内に持ち込む際はそれら全てにおいて使用前・使用後の消毒を行ってください。

イベント開催時の適用について

（公認大会はもとよりプライベートな練習会や試合・各種イベントも含みます。）

- 1 開催時期：10月末まではこのガイドラインを活用してください。
- 2 開催場所：全国（地域を問いません）

- 3 適用コート数：問いません。（1コートであっても対象とします）
- 4 対象人数：原則として8人以上が参加する練習会、イベント等。
- 5 試合数（全体・一人当たり）：原則として全7試合以上、若しくは一人当たり2試合以上行う可能性のある練習会、イベント等。
- 6 開催時間の長さ：設定しませんが、できるだけ短時間で終了するように心掛けてください。

イベント開催時の注意事項

- 1 観客等の入場制限：原則として、1選手につき1人の観客（コーチ等も含む）としませんが、観客同士、選手と観客の距離についても、上記同様2mの対人距離を取るようにならねばなりません。
- 2 審判：審判は出場選手以外が行うことが望ましいが、仮に勝者が敗者が行う場合でも、1名のみで行い3試合以上連続で行わないようにしましょう。

審判はマスクを着用してください。必要に応じてマイクを使う場合は、マイクの消毒（使用前・使用后）をしてください。

審判が使うペンの使い回しは避けてください。

- 3 近隣環境への配慮：イベント等を実施する際は、近隣住民や周辺施設等には事前に通知をするよう努めてください。
- 4 更衣室や浴室の状況：施設により異なりますが、「密」にならないように使用人数の制限や、入れ替え制を推奨します。

- 5 施設管理者の意見：大会やイベント主催者と施設管理者が異なる場合は、主催者は予め施設管理者にその内容を伝え、承諾を得てください。
- 6 体調不良の方が出たときの対処：医療機関に連絡して対応を仰いでください。

公益社団法人日本スカッシュ協会